

< あなたの治療について >

消・外-RAM-肝臓-q2w

今回の治療は、RAM という治療法で、サイラムザ（RAM）という注射薬で治療を行います。腫瘍の増殖を抑えるお薬です。

治療全体の流れ

今回の化学療法は2週間が1コースとなっています。各コースの1日目に点滴を行います。この治療を2週間（14日間）ごとに繰り返します。他の化学療法終了後に続いて行われる場合もあります。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。

1コース分の治療スケジュール

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2~14日目
	レスタミン (アレルギーを抑える薬)	内服		お休み
	サイラムザ (抗がん剤) 8mg/kg	点滴 初回 約1時間 2回目から 約30分		

点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなってはれる、水ぶくれができる、ただれるなどの症状に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、腕を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずることがありますので気をつけて下さい。

起こりやすい副作用について（頻度20%以上）

サイラムザについて

末梢浮腫 高血圧 蛋白尿

特徴的な副作用について

サイラムザにおける

infusion reaction

「悪寒、紅潮、低血圧、呼吸困難、気管支痙攣」などの症状

高血圧

高血圧になることがありますので、治療期間中は定期的に血圧を測定することが大切です

創傷治癒遅延

手術後の傷口の治りが遅れる

*手術の後、手術を行う場合は医師に確認してください。

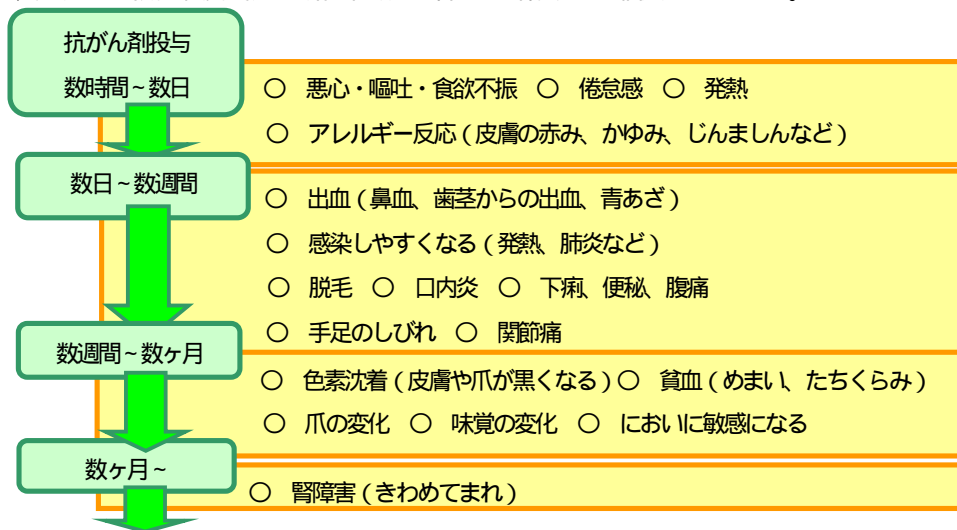
*上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。

副作用の発現時期の目安

*この図は、今回用いられている抗癌剤による副作用だけでなく、他の抗癌剤によって起こる副作用も含まれています。

これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗癌剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。



副作用の対策について

吐き気・嘔吐，下痢と便秘，口内炎，感染症，出血，貧血，脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋）

まれな副作用ですが、このような症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。

【サイラムザ】

<動脈血栓塞栓症、静脈血栓塞栓症>心筋梗塞、脳血管障害、肺塞栓症

<Infusion reaction>悪寒、紅潮、低血圧、呼吸困難、気管支痙攣

<消化管穿孔>胃もたれ、食欲低下、胸やけ、吐き気、胃が痛い、空腹時にみぞおちが痛い、便が黒くなる

<出血>脳出血、頭蓋内出血、肺出血、消化管出血、眼出血、血尿及び鼻出血が見られることがある

<好中球減少症、白血球減少症>のどの痛み、発熱、口内炎、からだがだるい

<うつ血性心不全> 階段や坂道をすこしのぼっただけで息がきれる、疲れやすい、足がむくむ、横になると息苦しく座っている方が楽である、夜間にせき込む

<創傷治癒障害>傷口が治りにくい、傷口が開く、傷口から出血する

<可逆性後白質脳症候群> 痙攣、頭痛、錯乱、視覚障害

<瘻孔>吐き気、嘔吐、激しい腹痛、血を吐く、尿に泡が混じる、尿が濁る、肛門の周辺や皮膚に穴があき、腸液や便がもれる、膣から便がもれ

<ネフローゼ症候群、蛋白尿> 尿の量が減る、体がだるい、疲れやすい、尿が出にくい

<間質性肺疾患> から咳がでる、息苦しい、息切れがする

<肝不全、肝障害> 身体がだるくなり、吐き気がする。尿の色が濃くなる。白目や皮膚が黄色くなる

上記のほかにも副作用が現れることがあります。

他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。